能本子**芒**电囲碁便切⁹2024720

NPO法人熊本子ども囲碁普及会 HP: http://www6.plala.or.jp/kumamoto/

Tel/fax: 096-367-1707 (佐土原子ども囲碁教室内14:00~17:00)

【 第49回 熊本子ども囲碁交流大会 】

5月11日(土)熊本市食品交流会館において第49回熊本子ども囲碁交流大会を開催しました。フードパル内にある初めての会場でしたが、ドーム型の会場は天井も高く静かに4局を戦いました。大会終了後はフードパルの新緑と咲き誇るバラの花やレストランでの食事を楽しんだ家族もあったようです。19路盤の部77名、13路盤の部9名合計86名の参加で午前中4局を戦いました。全勝者は下記の通りです。

<19路盤の部>

岡崎奈津美(西合志南中1年) 福永理咲子(桜木中1年) 猪山小梅(尾ノ上小3年) <13路盤の部> 岡崎鉄平(西合志東小2年) 近藤直明(尾ノ上小2年) 田上真莉香(健軍小3年) 川邊慶馬(出水中2年) 大野蒼介(田迎南小6年) 大山魁斗(画図小1年)



















【第45回少年少女囲碁熊本県大会段級位認定戦】

7月7日(日)熊日本社において「第45回少年少女囲碁熊本県大会」が開催されました。(熊日主催) 気温が高い中、試合の合間には十分な水分を取り、集中力高める運動をして午前中4局を戦いました。段級 位認定戦は86名(19路盤77名、13路盤9名)が参加。全勝13名に図書カード、全員にお菓子の詰 め合わせがプレゼントされました。全勝者は下記の通りです。

19路盤の部

川崎雄介(飽田南小6年) 濱田翔大郎(西合志南小2年) 冨永隆斗(城山小4年) 石原結道(尾ノ上小3年)

13路盤の部

蔵谷 紬(錦西小5年)

第 拓翔(画図小5年)近藤直明(尾ノ上小2年)猪山小梅(尾ノ上小3年)

平山晴一(出水小2年)

小栁維槻(託麻西小5年) 緒方應竣(玉陵小3年) 道久昌央(東町小4年)

森田圭信(飽田南小1年)









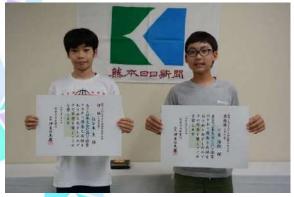




大会の様子

【第45回文部科学大臣杯 少年少女囲碁熊本県選抜大会】

7月7日(日)熊日本社で開催された代表選抜戦に小学生6名、中学生5名がエントリーし、トーナメントにより試合を行いました。佐々木圭くん(白川小6年)と岡崎奈津美さん(西合志南中1年)が優勝。準優勝は有働隼人くん(白川中2年)と下東海翔くん(出水南小6年)でした。4名は8月6.7日東京日本棋院で開催される全国大会に出場します。



佐々木圭くん

下東海翔くん

佐々木君「今日は勝てて嬉しかった。全国大会でも 頑張る」

下東君「全国大会でも勝ちたい」



岡崎奈津美さん 有働隼人くん

岡崎さん「今日は、負けてもおかしくない対局ばかりだった。全国大会では勉強して本戦を目指したい」 有働君「最初の2試合は落ち着いて打てた。全国大会は自分よりも強い相手と打つことになるのでしっかり

勉強する」

第3回 小·中学校団体戦

6月15日(土)熊本市青年会館研修室において第3回小・中学校団体戦を開催しました。 今年から3人1組での編成が難しい場合は、1人までは小中問わず他校の生徒の参加を認めるという 緩和ルールになり22校から参加(中学校4校)、5つのパートに分かれてハンディ戦で3局戦いました。いつもと違う団体戦の雰囲気に子どもたちには楽しい対局となったようです。

	帯山中
Α	城山小A
	人吉一中
	画図小A
В	西合志東小
	宇土中
	出水南小A
	長嶺小
С	桜木東小
	一新小
	尾ノ上小A
	東町小
D	玉名中
	画図小B
	あさぎり上小
	玉陵小
Е	田迎南小
	城山小B
	尾ノ上小B
	出水南小B
	築山小
	出水南小C

優勝 Aパート 人吉一中 (米田千爽・緒方彩夏・地下紅葉) Bパート 出水南小A (下東海翔・下東星乃華・王悠依) Cパート 一新小 (三國楽弦・鍋優希・佐藤義真) Dパート 玉陵小 (緒方應竣・緒方暖々花・小山尚眞) Eパート 田迎南小 (藏田健太郎・大野蒼介・藏田隆寛)



人吉一中 中A





一 新 小





田迎南小対局会場の様子



参加者の声

- ○僕が全勝してチームが勝ち、役に立ったことがうれしかったです。 小山尚眞(玉陵小5年)○初めての参加で主将だったので緊張したけどいつも通りできた。3人力を合わせて優勝できて嬉しかった。 藏田健太郎(田迎南小6年)
- ○チームで優勝したのが初めてだったので嬉しくて楽しかったです。 王悠依(出水南小4年)
- ○兄妹3人で出ました。初めての団体戦だったけど、チームでやるととても楽しかったです。次は大将で頑張りたいです。 猪山睦太 (尾ノ上小4年)
- ○囲碁は勝つのは難しいけど、楽しかったし3勝して嬉しかった。また出たいです。 坂田光 (長嶺小4年)
- ○団体では勝つことが出来たけど、私は一勝しかできなかったので次回はもっと勝ちたいです。 地下紅葉(人吉一中1年)
- ○主将として味方からのプレッシャーも厳しかったけど、日頃の成果を生かして全勝できました。 三國楽弦(一新小4年)

第48回全国高等学校総合文化祭囲碁部門熊本県大会

5月25日(土)水前寺共済会館にて開催されました。(熊本県高等学校文化連盟囲碁・将棋部主催) 県下7校から28名が参加。

男子個人戦

女子個人戦

1位 熊本高校 宮本将伍

1位 熊本学園大学付属高校 堀口真由美

2位 人吉高校 米田伊吹 3位 真和高校 栗山莉一

2位 熊本高校 濵瑞穂

※ 代表5人は8月4,5日に岐阜県で行われる全国総文祭に出場することになります。



第48回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権熊本県大会

6月8日(土)水前寺共済会館にて開催されました。(日本棋院・熊本県高等学校文化連盟囲碁・将棋部主催)県下6校から28名が参加(内女子6名)。結果は下記の通りです。

<男子個人戦 Aパート>

優 勝 熊本高校2年 宮本将伍

準優勝 学園大学付属高校1年 上田健心

<Bパート>

優 勝 真和高校2年 栗山莉一 準優勝 人吉高校2年 米田伊吹 <女子個人戦>

優 勝 熊本学園大学付属高校3年 堀口真由美 準優勝 熊本高校2年 濵瑞穂

<男子団体戦> 優 勝 熊本高校 準優勝 真和高校 <女子団体> 学園大学付属高校

※男子個人優勝2名と女子個人2名男子団体熊本高校と女子学園大学付属高校は7月22~24日行われる全国大会(東京)に出場します。

肥後本因坊戦3連覇!宮本将伍くん

6月2日第71期肥後本因坊戦3番勝負の第2、3局が熊日本社で行われ宮本将伍くん(熊本高校2年)がタイトルを防衛、見事3連覇を果たしました。

小さい時から何度も戦ってきた挑戦者の米田伊吹くん(人吉高校2年)は、第1局目で先勝しましたが、初タイトルとはなりませんでした。

コメント… 1 局目は負けたけど、どの対局も自分らしい碁が打てた。 肥後本因坊位を連覇できて良かった。



対局中の2人、右が宮本君

高校生の熱き戦い!肥後本因坊戦三番勝負を観戦して

第71期肥後本因坊戦三番勝負、宮本将伍肥後本因坊と米田伊吹五段の対戦の立ち合いを行った。肥後本因坊戦71年の歴史の中で、高校生同士が三番勝負を争うのはおそらく初めてだと思う。

本格派の宮本肥後本因坊と力戦派の米田五段の対戦は、ご存じの通り宮本肥後本因坊の2勝1敗で見事防衛に成功、三連覇を果たした。

二人の対局を観戦した感想は、宮本肥後本因坊は打つ手がほぼほぼ本手ばかりで、悪手らしい悪手がない。これだけ本手が打てるということは相当勉強をしている証拠だと思う。これからも更に精度を高めて、全国でも通用するようになってもらいたい。一方の米田五段、読みの力に自信を持っており、相手を自分の土俵に引きずり込み、訳の分からない戦いに持ち込んで勝つという離れ業を持っている。なので常に一杯一杯の手を打つので、私から見たらいささか苦しそうにもみえるが、本人はさほど苦にはしてないらしい。それだけの力を持っているので、どっしり構えて相手が生意気な手を打ってきたら潰すぐらいの打ち方でも十分勝てるのではないかと思った次第です。

いずれにしても、宮本君防衛おめでとう! 米田君来年も挑戦してリベンジを!

(大会審判長 内田直也)

囲碁の学び!スタート

崇城大学情報学部「イノベーション双発に向けての囲碁の学び」

今年5月から崇城大学にて座学と囲碁を併用した講義が始まりました。星合教授とアイゴ代表星合真吾(非常勤講師)さん、板井(非常勤講師)の3人で行っています。

目的は、イノベーション(革新)・DX(デジタル変革)人材の育成で、講義の中で、弱くてゆるやかなつながりを異分野間において新たに構築することがイノベーション創発に必要だと教えています。

囲碁はまさにこの理論を体現するゲームです。序盤で配置した弱いつながりを、中盤から終盤にかけて、強いつながりとバランス良く繋げていくことで、相手よりもより多く陣地を獲得するゲームです。

学生たちは、星合教授の理論と囲碁を同時に学ぶことで、優れたイノベーション人材へと成長していくことでしょう。 熊本西囲碁学習教室 板井太志



崇城大学での囲碁授業様子



本年度の学校関係囲碁授業紹介

私の地元である菊水小学校には囲碁クラブ活動に囲碁愛好家友人5人で定期的に参加しています。

今年度は4年生から6年生まで18人が参加しています。担当の先生にモニター利用による囲碁授業をお願いしています。一人でも多くの子どもが囲碁の楽しさを味わって欲しいと仲間一同頑張っています。 玉名囲碁教室 平江邦彦

阿蘇郡南阿蘇村ではNPO法人クラブ南阿蘇が放課後きらめきクラブを行っていて、私は南阿蘇西小学校と白水小学校に月に一回程度囲碁を教えに行ってます。今年度も引き続き囲碁教室を行うことになりました。

一回目は説明しすぎて退屈そうでしたので2回目は各自の対局カードを作って石取りゲームから始めたら大変盛り上がってこの先の囲碁教室も楽しみになりました。一人でも多く囲碁の楽しさを感じてもらえるように頑張りたいと思っています。

ヒカルの碁スクール阿蘇 藤﨑幸次郎

※放課後きらめきクラブとは・・・令和元年度より小学校運動部活動社会体育移行に伴い、児童の放課後活動の充実を図るため、南阿蘇村からの委託を受け、子供たちの放課後活動をサポートするクラブです。



阿蘇西小学校の様子

県内その他の学校・・・

画図小学校、南出水小学校 画図保育園、南出水子ども園 ルンビニー幼稚園

「習い事として有益な囲碁」

小学2年生の頃、熊本で開催された棋聖戦の観戦に連れて行ってもらいました。そこで偶然にもヒカ ルの碁教室の藤崎先生にお声掛け頂き、先生のご紹介により上通りの教室に通うようになりました。 以来紆余曲折を経ながら小中高と、細々と囲碁を続けてきました。

今回は囲碁を習っていた一生徒として、「習い事」としての囲碁の価値についてお伝えできればと思 います。

私が感じた囲碁の数ある長所の一つに、"思考体力が身に付く"というものが挙げられます。

囲碁では「盤面」というたった一つのものに対し、終始深く手を読み続けます。このことを通して 私たちは楽しみながら、知らず知らずのうちに、集中して一つのことを論理的に考え続けられる力を 得ることができます。

そうした力は、あらゆる学びを行う際の基礎体力とも言える重要な力だと感じています。ですが、 日常や学校でも、この力そのものを体得する機会は少ないように思います。更に情報化社会にある今、 情報を浅く広く手に入れる力は付きますが、一つの物事に集中して取り組む機会が減少し、結果、思 考体力が衰えつつある風潮が伺えます。

しかし、逆にそのような時代だからこそ、今後、深く考え抜くことができる人への評価は高まって ゆくでしょう。

囲碁の歴史は古いですが、現代においてもなお、囲碁を習い事として楽しむことに新たな価値が生 まれているのではないでしょうか。

佐々木悠(京都大学理学部1年)

広げよう友達の輪 ~台湾の子供達を交流会へ~

TSMCの熊本工場が稼働して、家族で赴任している方も増えています。そこで普及会でも、台湾 からの子弟を囲碁交流会に誘う取組を始めたいと思います。

囲碁は台湾でも盛んなゲームですし、台湾出身のプロ棋士もたくさん日本で活躍しています。言 葉の壁が少ないので、すぐにコミュニケーションがとれ、囲碁をすでに知っている子どもなら、何 ら問題なく、対局の後にはすぐ友達になっています。

台湾の子どもたちにとって、異文化の日本で生活することは少し心配かもしれませんが、囲碁を 通じて楽しい思い出や経験がその後の人生に大きな財産になってくれたら、素晴らしいことだと思 います。そして、これは熊本の子供達にとっても同様で、世界に視野を広げる大きなチャンスです。 大事なことは、このような環境を身近な場所に作ってあげられるかです。ただ、どうしたら参加 に繋がるのか。なかなか難問です。先日、県庁を通じてTSMCにこの気持ちを伝えました。果たし てどれくらい効果があるかは判りませんが、まずは行動です。

交流会の参加者名簿をみると、すでに中国系のお子さんが大会に参加されており、足元から国際 化が始まっていたようです。やはり口コミが強いですね。そこでお願いです。皆さんの周辺にこの ような家族がおられたら、是非ご紹介ください。

友達の輪を広げる活動にご支援をお願いします。 (奥薗)

親子囲碁体験教室 尾ノ上コミュニティセンター

5月19日(日)尾ノ上コミュニティセンター主催で開 催されました。講師は当法人奥薗理事長が担当しました。 参加者は子ども7名、保護者4名で、中国の古事に詳しい講 師の話に聞き入りました。

実践体験を何回も繰り返し、親に勝った子どもたちの歓声 が上がっていました。

2時間の体験後は主催者から、図書カード、紙の碁盤がプ レゼントされました。(田中)



親子囲碁体験教室の様子

子ども教室開講のお知らせ <託麻東子供教室>

時:毎週土曜 13:00から(第5土曜は休み)

所:託麻東地域コミュニティセンター(熊本市東区戸島3丁目15-5)

参加費:毎回300円

連絡先:090-6267-2635(岩村さんまで)

【 賛助会員 新規・更新へのお願い!】

ご協力頂いた賛助会費は、次のようなことに使わせて頂きます。

- ○保育園、幼稚園、小中学校への囲碁普及を図る際の教材(碁盤、碁石、テキスト等)の購入費用
- ○年5回以上開催する子ども囲碁交流大会の会場代、賞品代など
- ○普及活動、交流大会、指導者育成講座などへのプロ棋士招聘費用
- ○囲碁普及啓発のためのホームページ、年6回発行「熊本子ども囲碁便り」の費用
- ○県内における子ども囲碁教室の開設拡大とネットワーク構築にかかる費用

賛助会費(1年間) 個人 1口 3.000円 10.000円 団体 1口

ふるさと納税からも当法人への寄付ができます!

大会予定

大会情報はこちらから 子ども囲碁普及会HP





<第10回RKK囲碁将棋大会>

日 時:8月10(土)午前9時から(受付8:40開始)

場所:熊本県民交流館パレアホール(熊本市中央区手取本町)

参加費:500円

申 込:RKKのホームページから申し込んでください。(締切7月31日)

https://rkk.jp/igoshogi/

RKK囲碁将棋大会のお 申し込みはこちらから





入門教室同時開催!!お友達に紹介してください!!

<第50回熊本子ども囲碁交流大会>

日 時:9月28(土)午前9時から

場所:熊本市食品交流会館(熊本市西区貢町フードパル内)

参加費:無料

※詳細につきましてはホームページでお知らせします。

大会写真について

紙面の都合で載せられなかった大会写真をホームページで見ることができます。 ぜひ、ご覧ください!

■ ■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

<法人会員>

熊本電気鉄道(株)・(株)セーフティガード・壱の倉庫・(株)コーヨークリエイト・(有)熊床産業・大江こども園日本棋院玉名支部教室・(税)和光会計事務所・ルンビニー幼稚園・(株)マツオHDC・たまきな幼稚園 (株)日置・空手道 優志会・熊本市退職校長会囲碁愛好会・肥後銀行行友会囲碁部・佐士原子ども囲碁教室

<個人会員>

藤崎幸次郎・五師刀仁・渡邊 勉・田代妙子・鶴上繁實・下地明友・下地君代・板崎京子・長田幸基・王 玉徳 吉村以夏・中里勝・國松禎明・石塚正司・岩本俊雄・五師原太郎・藤川雅朗・上野剛彦・山城佐知・泉美都子・定永達明 田口信夫・川上龍一・米田健一・市来信子・鎌田聡・花田武久・徳尾芳道・徳尾幸子・平山博子・今村敬二・宮本典明 本田暁美・甲谷史子・薛 淳元・八塚敬子・斉藤浩幸・金枝雅治・坂田敏昭・福山慎二・松本寿美子・田坂照夫 磯田麗子・奥村拓司・桑原五夫・片岡不可止・岩下 弘・越緒告樹・坂田祇彦・有田隆興・冨田和典・安川俊文 福間喜一郎・田上 敏・歌野洋輔・古森美津代・磯谷重和・井上 維・布田 昭・坂口信春・坂口仁寿・則松ケイ子 安田節爾・西川哲彰・内藤美恵・笹口桂佑・平江邦彦・芦田 司・元田龍一・江藤茂・江藤剛・松本晴子・田中耕一 倉田千佳子・佐藤富雄・竹屋純子・田中 昌・堤 泰之・奥薗 晃・真崎伸一・副島真一郎・佐村雄二・大河内俊子 髙田正利・高田理恵・瀬口良三郎・江島 康・中拂 達・上村章浩・毛利秀士・田中信夫・秋岡寅宣・宮川秀樹 宮川哲就・内田直也・西山浩介・西山育子(敬称略)

■ **各地の教室・・・** (アイウエオ順)

- 一新こども囲碁教室 (熊本市中央区新町 096-352-7639)
- 囲碁みそてんじん(熊本市中央区大江5丁目 090-8629-6103、 080-1737-9298)
- 尾ノ上コミュニティセンターこども教室(熊本市東区尾ノ上 096-340-8731)
- おやこ囲碁交流会 (熊本市南区出仲間 080-3376-0407)
- 熊本母と子の囲碁教室 (熊本市東区下江津 096-370-2263)
- 熊本西囲碁学習教室 (熊本市西区城山大塘 090-6779-5250)
- 佐土原子ども囲碁教室 (熊本市東区佐土原 096-367-1707)
- 城南こども囲碁教室 (熊本市南区城南町 0964-27-7505)
- 日本棋院玉名支部教室 (玉名市岩崎 090-6292-4245)
- 日本棋院人吉球磨支部教室(人吉市合ノ原町 0966-28-3111)
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045)

編集後記

- 小中学校団体戦を6月に開催しました。今年から参加条件を緩和したこともあり、予想以上の22校の参加がありました。団体戦は個人戦とは違った緊張感があり、見ている側も楽しめるのではないでしょうか。来年以降も続けていきたいと思います。
- 現在囲碁便りを年6回発行しておりますが、事務局スタッフの負担軽減のため年4回の発行に代えさせていただきます。誠に申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。その分これまで以上に内容を充実させていきたいと思いますので、今後ともお楽しみ頂ければ幸いです。 (内田)

